

(別紙) 作成日 令和6年8月1日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2071700641		
法人名	社会福祉法人佐久平福祉会		
事業所名	グループホームうすだ愛の郷		
所在地	長野県佐久市田口4742-1		
自己評価作成日	令和6年6月10日	評価結果市町村受理日	令和6年9月6日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kaisokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_022_kami=true&ligvovocd=2071700641-00&ServiceCd=320&Ynes=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和6年7月19日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

法人で最初に開設したグループホームとして、入居者様が安心して安全に生活できるようにサポートしています。笑顔と役割が引き出せるような声掛けを行い、日常生活の中で季節に応じた様々な行事を計画して四季を楽しみ、笑顔や歌声がある暮らしを大切にしています。コロナで保育園や小学校との定期的な交流は行うことができませんでしたが、以前のように少しずつ戻ってほしいと願っています。入居者様一人一人とのコミュニケーションをより多くとりゆっくりとした時間を作っています。地域との交流を持ちつなぐを大切にしたいと思います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

通称佐久平と呼ばれる、千曲川が流れる盆地の東側には田園が広がり、その中の住宅地の一角に当ホームがある。開設から20年を迎えており、平均介護度は2.3と比較的軽い、90歳台の方が10名、平均年齢88.4歳と高齢化が進んでいる。職員は法人の社や経営ビジョンなどを基に「報道相が当たり前にできる職場」という令和6年度のスローガンを立て、朝礼や会議で確認しつつ、日々の利用者支援に当たっている。新型コロナウイルス感染拡大が予断を許さない中、近所の住民から野菜などのおすそ分けがあったり、将来、福祉の道を目指す大学生や専門学校生の実習の受け入れを行ったりして、地域との関わりも含めて徐々にコロナ以前の活動に近づけようとしている。ホームでは花見をしたり、菜の花、バラ、コスモスなどの見物、紅葉狩りなどにドライブがてら各ユニットごとに出かけると共に、ホーム内での蕎麦作り、節分、ひな祭り、七夕、夏祭り、敬老会、運動会、忘年会など、昔ながらの行事も大切に、日々の生活にメリハリをつけている。また、そうしたホームの行事に合わせて、ボランティアに代わり、本部職員を含めた職員によるチェロの演奏会や日舞、コーラスなどの披露があり、利用者もともに歌ったりして楽しんでいる。利用者の写真やホーム長と担当職員のコメントが添えられた「ホーム便り」とホームの新聞「うすだ愛の交差点」が開設以来継続して、ほぼ毎月発行されており、家族は利用者の様子を知ることができる。更に、インターネットを使ったホームのブログにも行事や日常の写真が豊富に掲載されており、家族や親族も暮らしぶりを見ることができ、安心して利用者を託している。ホームでは自立した生活が困難になった利用者に対しては、家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの残存機能に応じた日常生活上の役割をもっといただくことをケア計画に盛り込み、20年間、利用者の立場に立ったケアを一貫して実践している。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印		項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○	1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○	1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			